

基幹研究 プロジェクトセミナー

—国際連携に関するグッドプラクティスを中心に—

人間文化研究機構基幹研究プロジェクトの各プロジェクトから、大型の研究プロジェクトや共同研究の参考となるような事例をご紹介いただくものです。基幹研究プロジェクトのメンバーに限らず、教職員・総研大の大学院生の方々もふるってご参加ください！

日時

2019年
10月8日 火 13:30-15:00

場所

機構本部会議室・各機関TV会議にて配信

※研究者（各機関の教職員・大学院生）対象。事前申込不要

Session
1

【歴博】 国際連携のモデル構築

【ネットワーク型】 ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料調査研究・活用－日本文化発信にむけた国際連携のモデル構築－

Session
2

【地球研】 マッチングファンド

【広領域連携型】 アジアにおける『エコヘルス』研究の新展開

Session
3

【民博】 インタラクティブなDB活用

【機関拠点型】 フォーラム型情報ミュージアムプロジェクト「台湾および周辺島嶼生態環境における物質文化の生態学的適応」

企画・主催：総合人間文化研究推進センター

お問い合わせ：機構本部研究企画係



国際連携のモデル構築

発表1：【ネットワーク型】ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料調査研究・活用
－日本文化発信にむけた国際連携のモデル構築－（代表者：国立歴史民俗博物館 日高 薫 教授）

発表者：福岡 万里子（国立歴史民俗博物館 准教授）

ウィーン世界博物館及び諸機関との連携によるウィーン世界博所蔵ハインリッヒ・フォン・シーボルト収集日本関係資料の調査と、その成果に基づく海外展示・シンポジウム等の開催、ドイツ語圏所在シーボルト父子関係史料のデータベース構築など、多岐にわたる活動を通じた国際連携のモデル構築の事例を紹介します。

プロジェクト概要 ヨーロッパ各地に現存する19世紀日本関連資料の調査を行い、それらをデータベース公開、展示、シンポジウム、教育プログラム（セミナー・ワークショップ・大学教育等）など、多彩な方法により効果的に活用することによって、日本研究や日本文化理解を促進するプロジェクト。

マッチングファンド

発表2：【広領域連携型】アジアにおける『エコヘルス』研究の新展開
（代表者：総合地球環境学研究所 ハイン・マレー 教授）

発表者：蔣 宏偉（総合地球環境学研究所 特任助教）

中国海南省の全面協力により、2018年11月に第一回アジアエコヘルス研究フォーラム（7カ国2国際組織・計150名参加）を共同開催しました。3年間の共同研究の過程でどのように協力体制を築き、費用・人員のサポートを受けることができたのか。協力体制を作り上げるプロセスを紹介します。

プロジェクト概要 急速に変容する社会と環境の変化の進む近現代において、「人の健康」を日常の健全なる暮らしや生態環境、生業、食生活との関わりの中で模索する「エコヘルス」の概念を、特にアジア地域の環境と健康をめぐる問題や、歴史的な「健康」概念の考察等を通じて、人文学の視点から再構築するプロジェクト。

インタラクティブなDB活用

発表3：【機関拠点型】フォーラム型情報ミュージアムプロジェクト「台湾および周辺島嶼生態環境における物質文化の生態学的適応」（代表者：国立民族学博物館 野林 厚志 教授）

発表者：野林 厚志（国立民族学博物館 教授）

民博が収蔵する台湾関連の標本資料を日本語、英語、中国語による多言語データベースで公開し、それを活用しながら、台湾原住民族の博物館における自律的な調査を推進しました。また、現地博物館における共催展示を開催するなど、ソースコミュニティや現地の研究者と協働した国際共同研究の取り組みについて紹介します。

プロジェクト概要 国内外の研究機関や大学、博物館および現地社会と連携しながら、民博と連携機関が所蔵する多様な文化資源について国際共同研究を推進し、その成果を記録化してフォーラム型情報ミュージアム（多言語によるフォーラム機能をもつマルチメディア対応のデジタル・アーカイブズ）から発信するプロジェクト。